

活動報告書

■団体名

NPO 法人だっぴ

■支援金配分情報

期	支援金使途	金額
1	おかやま親子応援プロジェクトにおける「オンライン学習支援プロジェクト」の運営	27,500 円
2	おかやま親子応援プロジェクトにおける「オンライン学習支援プロジェクト」の運営	280,000 円

■活動報告

■ 活動背景・意図

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う休校により、学校ではカリキュラムの遅れを取り戻す動きがあり、保護者から「学習スピードに子どもがついていけるだろうか」という不安の声が聞かれました。学習塾などで学習の遅れを補完できる場合もありますが、経済的理由や感染防止の観点から、全ての子どもが学習塾に通えるわけではありません。こうした状況を受け、小学 4 年生から中学 3 年生までの児童生徒において学習支援などをオンラインで実施することで、学習の遅れに不安を抱える家庭への支援を行いました。

■ 活動内容

【集成型学習会「オンラインまなびば」】

サポーターの大学生がオンラインで子どもの宿題を見守ったり、話を傾聴したりしながら過ごし、子どもとの信頼関係をつくりました。6 月～8 月の間に 9 回開催、延べ 26 名が参加。

【個別学習支援「オンラインまなびば 1on1」】

上記「オンラインまなびば」に参加した子どもが、「オンラインの 1 対 1 でも大丈夫そうだ」と感じた後、週 1 回のペースで個別の学習支援を行いました。1 回あたり 30 分～1 時間の範囲で、家庭の希望に合わせて実施。6 月～1 月の間に 203 回実施しました。

■ 成果

- ・ 学習についていけない不安を解消することができました。
- ・ 人と会えない期間が続く中、親でも学校の先生でもない、日常の中にあまりない「大学生とのナナメの関係」という新しいつながりを提供することができました。
- ・ 寄り添ってくれる存在(大学生)がいることで、自尊心や学習意欲の向上が見られました。実際に成績が上がっている事例も生まれました。
- ・ そうした子どもの変化を目の当たりにして、保護者の方も子育てに向かう気持ちが楽になったという声をプロジェクト終了後のヒアリングから多数伺いました。



【寄付者のみなさんへのメッセージ】

この度は、おかやま親子応援プロジェクトにご寄付いただきまして、誠にありがとうございました。子どもたちの豊かな育ちが、親への良い影響を与えるということで、今回のチャレンジを通してよく分かりました。社会全体で子どもや家庭を支えていくことの重要性和、それを肌感覚をもって理解することの大切さ。今後の挑戦に活かしていきたいと思っておりますので、引き続き何卒よろしく願いいたします。